

実際に見て手に取り 製品の魅力を伝える!

台湾の商業施設で燕三条のものづくりをPR

会 期：令和3年11月1日(月)～29日(月)
会 場：台湾JP PLAZA (微風南山tatre内)

昨年タイガーエアによる台湾からの定期便が新潟空港との間に就航しました。台湾における新潟への訪問意欲が高まっているこのチャンスに、新潟市と連携して燕三条のものづくりを発信するイベントを台湾の商業施設で開催しました。常設の展示としては、燕三条の製品を手にとって品質の良さを確かめていただくとともに、QRコードを表示し、台湾で購入できるECサイトへ誘導しました。また、週末にはセミナーを開催して、クイズ形式で燕三条の製品の特長を伝えました。本格的にインバウンドが再開した際に、たくさんのお客様より燕三条の製品を購入するために当地を訪れていただけることを願います。



燕三条ブランドを 積極的にPRしていく



リサーチコアでの「企業展示」はじめました

リサーチコア3Fデザインギャラリーにて、企業独自の企画による展示のためのスペース提供をスタートしました。これまでの地域ブランドをけん引してきた「トップブランド企業」に続く、これからの地域をけん引、更なる「ブランディング力のある企業」の育成を目指します。「燕三条」の知名度向上には、魅力的な製品や優れた加工・処理技術を有し、それを的確に発信する「自社ブランディング力の高い」燕三条地域企業の存在が欠かせません。この先の継続的な地域ブランド力向上の為、益々「自社ブランディング力のある企業に続く企業」を増やしていくことが重要であると考えました。

展示料金は12,000円(年間)、最長2年まで。製品、要素技術などカテゴリーは問いません。詳細については「燕三条ブランド推進部企画推進課」までお問い合わせください。



リサーチコアでは、企業支援のために様々なご相談を承っています。
少しでも困ったことや知りたいことがありましたら、まずはお気軽にご相談ください。

企業紹介
に関するご相談

新商品企画
デザイン
に関するご相談

技術
に関するご相談

特許
に関するご相談

海外展開
に関するご相談

支援制度
に関するご相談

専門家
(技術・特許・IT・経営)
を派遣します。

TEL.0256-35-7811 FAX.0256-32-0447
www.tsjiba.or.jp

リサーチコアレポート

Researchcore Report

リサーチコアの出来事、情報を皆様にお届け——。

Vol. 25
2021年12月発行



燕三条地場産業振興センター



○燕三条ものづくりメッセ2021 開催報告

燕三条ものづくりメッセ
Tsubamesanjo
Manufacturing Messe
2021

2nd Report

○マッチングWEBサイトリニューアル

3rd Report

○技術展 出展報告

4th Report

○ARUMCODE1贈呈式

Others

○蛍光X線分析装置

Others

○台湾PR 報告

Others

○リサーチコア企業展示



対面式+オンラインのハイブリッド型で情報発信!

燕三条ものづくりメッセ2021

-CONNECTING TO THE FUTURE!ものづくりが、企業をつなぐ。-

開催日: 令和3年10月21日(木)~22日(金)

会場: 燕三条地場産業振興センター メッセピア、リサーチコア

出展企業: 115社・団体 燕三条地域[77]、その他新潟県内[38]

出展分野: 加工技術分野[60]、機械装置分野[10]、民生品分野[16]

ソリューション他[16]、教育・研究機関分野[6]、産業支援機関[7]

来場者数: 10/21[1,274名] 10/22[1,479名] 2日間合計[2,753名]

8回目の開催となる「燕三条ものづくりメッセ2021」は2年振りに対面式が復活。加えて、オンラインでの商談が可能な環境を整備した「ハイブリッド型」として開催いたしました。

今回は感染症対策の一環として、QRコードを用いた非接触による来場受付と入退場管理を実施。また定点カメラを設置し、会場内や駐車場の混雑状況を随時ホームページにて情報発信いたしました。

オンラインの面では「オンライン商談サービス」と「会場内リアルタイム配信」を実施いたしました。会場内のスタッフがWEB閲覧者と出展企業を結び、オンラインでの商談をサポート。首都圏など遠方の方にご利用いただきました。また各ブースをインタビューしながら生配信を行い、会場に來られない方々に会場の雰囲気や出展企業の特徴などの情報を発信いたしました。

2日間の来場者数は2,753名と例年よりも少なかったものの、各ブースでは商談や情報交換などが活発に行われ、出展者と来場者ともに2年振りのリアル開催に対する期待と喜びの声が多く聞かれました。



- 【併設イベント】
- 特別講演会『世界初の製造AI「アルムコード1」開発秘話』
講師: 平山 京幸 氏(アルム株式会社 代表取締役)
 - パネルディスカッション
『三条市立大学の学生が見た燕三条のものづくり』
パネリスト: アハド・シャハリアル 氏(三条市立大学 学長)
三条市立大学 1年 代表者2名
井上 正栄 氏(株式会社ワンロード 代表取締役社長)
武田 修一 氏(株式会社武田金型製作所 代表取締役)
ファシリテーター: 福田 恭子 氏(株式会社MGNET ディレクター)
 - 溶接技術講演会『溶接の効率化、高品質化』

マッチングWEBサイトリニューアル



<https://webdb.tsjiba.or.jp/top/>

マッチング1,400件の実績

国内でも有数の金属製品産地である燕三条地域において、当センターでは加工先や開発パートナー企業のご紹介を行っております。この度、ビジネスマッチング専用WEBサイトをリニューアルいたしました。皆様により見やすく、また情報をわかりやすくお伝えできるように、デザインやページ構成を一新。また過去1,400件のマッチング実績の中から「マッチング事例」と「お客様の声」を新設し、これまで以上にビジネスマッチングのイメージがわかりやすくなりました。ぜひ一度ご覧いただき、当センターのビジネスマッチングサービスをご利用ください。



関西圏の展示会に企業5社が出展!



第24回関西機械要素技術展

会期: 令和3年10月6日(水)~8日(金)

会場: インテックス大阪

出展社数: 655社

来場者数: 16,906名(同時開催の展示会含む)

○共同出展企業(50音順): 株式会社阿部工業、伊藤金属株式会社、シノワ測定株式会社、株式会社クワイ、株式会社ワンロード



「関西機械要素技術展」は機械要素や加工技術が一堂に会する西日本最大級の商談展示会です。燕三条地域の企業5社と共同出展しました。各社は自社の得意とする技術を駆使した加工サンプルなどを展示し、来場者にPRを行いました。コロナ禍での共同出展でありましたが、一部出展社からは「想定よりも多くの来場があり、引き合いも複数いただいた」と肯定的な評価をいただきました。

最新鋭AIを燕三条に! 機械加工のさらなる効率化と発展へ

製造支援AIソフトウェア「ARUMCODE1」を寄贈いただきました

アルム株式会社(石川県金沢市・平山京幸代表取締役CEO)より、製造支援AIソフトウェア「ARUMCODE1」を寄贈いただき、7月12日に当センターにて贈呈式を執り行いました。また技術セミナーと加工デモを開催し、多くの地元企業に参加いただきました。

ARUMCODE1は、機械加工を請負っているアルム株式会社が自社開発したマシニングセンタの加工プログラムを生成するソフトウェアです。(1)加工プログラム生成作業の削減による生産性向上と、(2)見積自動算出や機械稼働率算出による経営者業務の軽減を目的として開発されました。

加工品の三次元データを入力するだけで、加工プログラムを自動生成できます。従来のCAMではオペレータが加工経路や工具選定、切削条件などを設定する必要がありますが、ARUMCODE1ではこれらが自動設定されるため、誰でも加工プログラムを作成することができます。

現在も開発が進んでおり、ソフトウェアの更新情報や切削試験については当センターの技術研究会を通じて発信しております。人材不足への対策や業務軽減、加工工程の効率化の一助となれば幸いです。



活用!リサーチコアの分析機器

リサーチコアが所有する分析機器をもっと活用してもらいたいと考え、シリーズで具体的な用例を紹介します。

① めっきの厚みを測れますか? ② 参考程度ですが、蛍光X線分析装置で測ることが出来ます

リサーチコアは、SIIナノテクノロジー(株)製 蛍光X線分析装置(SEA6000VX)を保有しています。蛍光X線分析装置は、発生するX線が元素毎に違うことを利用して、金属元素を特定します。他にも元素の含有率や元素マッピング、めっきの膜厚測定ができます。

めっきの膜厚測定は、めっき層の順番と種類を把握している事が前提となります。上述の装置の特性を活かして、計算値ではありますがめっきの厚みが計測出来ます。ただめっきと母材で元素が重複していると、測定データが不明瞭になります。

初めて使う方でも大丈夫です、スタッフがご要望に応じてお教えいたします!また、受託も行っております!

料金は、1時間あたり税込込み1,675円~(燕三条地域外は2,094円~)です。お気軽に技術開発課までご相談ください!

